

特別活動「体育的行事～相撲体験～」

運動・スポーツを通して日本の伝統文化に触れる

期待できる効果

- 日本特有の国技「相撲」に対する興味・関心を高める
- 自分の体の動かし方や使い方のイメージを高める
- 「相撲」に対して楽しみ方を広げる

1 取組を見る・聞く

力士、呼出しによる実際の取組を見学しました。テレビやラジオで見ることや聞くことしか経験がなかった子どもたちは、間近で力士がぶつかり合ったり、押し合ったりする音の大きさにも驚いていました。

2 相撲の体験をする

何名かの子どもたちは、力士に「まわし」を締めてもらいました。その後、生徒が自分自身で考えた四股名を呼び出し、力士と相撲体験を行いました。四股の踏み方を習い、片足で体重を支えるバランスの取り方を教えていただきました。力士との体験を通して、大きな体やびくともしない身体の力強さに驚きながらも、子どもたちは精いっぱい力を入れることや引っ張ること等から身体の使い方を力士から学びました。

やぐら  
3 櫓太鼓を聞く

「寄せ太鼓」と「はね太鼓」を呼出しの方に実演してもらいました。体育館中に響き渡る太鼓の大きな音に、最初は、びっくりしていた子どもたちも相撲特有の太鼓のリズムを聴き、相撲と太鼓の日本文化に聞き入っていました。



ココがポイントです！

- ①福岡では、九州場所が開催される11月に力士と触れ合う機会をつくることができます。
- ②実際に力士との取組を体験することは、大変有効です。是非、全員に経験を！
- ③取組だけでなく、太鼓や呼出しといった日本文化に触れることも大変有効です。

四股や取組を見る・聞く



相撲の体験



まわしを締める



櫓太鼓を聞く

